

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

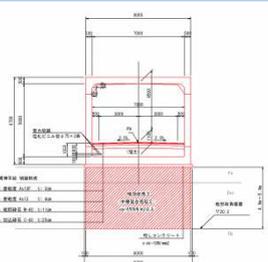
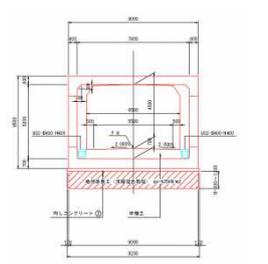
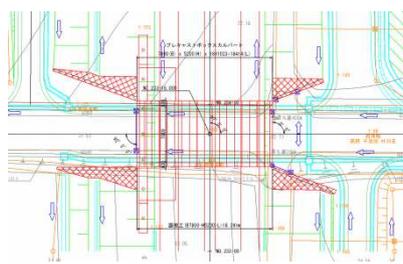
| | | | |
|-------|------------------------------|-------|--------------|
| 業務名 | 国道279号道路改良（南BP）函渠構造物修正設計業務委託 | | |
| 受注者名 | 株式会社 コサカ技研 | | |
| 業務箇所 | 上北郡横浜町 字 上イタヤノ木 地内 | 請負金額 | 7,920,000円 |
| 履行期間 | 令和4年6月30日～令和4年10月27日 | 成績評定点 | 83点 |
| 完成年月日 | 令和4年10月27日 | 推薦公所 | 上北地域県民局地域整備部 |
| 管理技術者 | 佐藤 健二 | 総括調査員 | 内海 達也 |
| 業務概要 | 道路計画・設計 1式 | 主任調査員 | 壬生 信一 |
| | 擁壁・補強土設計 1式 | 調査員 | 嵯峨 幸雄 |

推薦理由

本業務は、下北半島縦貫道路の横浜南バイパスで施工する8号・9号道路函渠工について、現場打ちで設計された函渠工をプレキャストに変更する修正設計を実施したものである。

函渠工のプレキャスト化の検討に加え、プレキャスト化に伴い修正が必要となる翼壁工、補強土の比較検討及び函渠工、翼壁工、補強土壁工それぞれの基礎工の検討、さらに防雪柵の杭基礎が敷設材に干渉することから直接基礎へ変更するなど多種多様な工種において確実な成果を挙げ、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等

第8号
函渠工第9号
函渠工

受賞コメント

この度は、上北地域県民局地域整備部長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。

ご指導を賜りました上北地域県民局地域整備部の皆様、ご協力いただきました関係各位に心より感謝申し上げます。

今回の受賞を励みとし、更なる品質の向上、技術力の向上に努め、安全・安心な地域社会の構築に貢献できるよう引き続き精進して参ります。

今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役
堀 秀敏管理技術者
佐藤 健二

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

| | | | |
|-------|--------------------------------------|-------|--------------|
| 業務名 | 中ノ渡十和田線橋梁架替（大正橋）詳細設計業務委託 | | |
| 受注者名 | 大日本ダイヤコンサルタント 株式会社 | | |
| 業務箇所 | 十和田市大字沢田地内 | 請負金額 | 40,766,000円 |
| 履行期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月25日 | 成績評定点 | 85点 |
| 完成年月日 | 令和5年3月20日 | 推薦公所 | 上北地域県民局地域整備部 |
| 管理技術者 | 竹田 竜一 | 総括調査員 | 鈴木 孝 |
| 業務概要 | 道路詳細設計1式、橋梁詳細設計1式、橋梁撤去設計1式、河川構造物設計1式 | 主任調査員 | 能登谷 武範 |
| | | 調査員 | 横山 悠人 |

推薦理由

本業務は、二級河川奥入瀬川に架かる一般県道中ノ渡十和田線大正橋の架替事業に伴い、橋梁及び道路の詳細設計を実施したものである。架橋部の両岸に市道交差点が近接する中で、低桁高橋梁の適用や河川・交差点の交差角等の調整など、河川条件やコントロールポイントを複合的に満足する平面・縦断計画を立案するとともに、高圧送電線による上空制約、硬質な河床地盤など施工性に係る課題に対しては、送電線との隔離条件を考慮した重機配置・施工方法や、河川内施工の可能期間・パーティ数等を細やかに検討し、施工計画の最適化に努めた。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



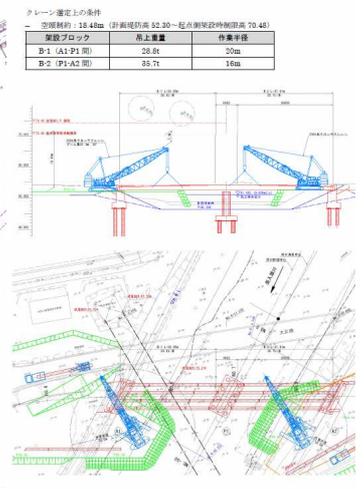
大正橋 正面全景



大正橋 側面全景



計画平面図



施工計画検討

受賞コメント

この度は、上北地域整備部長優良業務表彰を賜り、誠にありがとうございます。本業務は、現橋の架替事業として、新設橋梁詳細設計、既設橋撤去設計、本線及び取付道路の詳細設計を行ったものであり、現道交通確保した上で、各種課題の解決や、河川・取付道路・添架物の管理者との調整が必要な業務でした。コロナ禍により、多くの業務打合せをWEBで実施した中で、円滑に業務遂行ができたことについては、上北地域県民局地域整備部の職員の皆様のご協力、ご指導のおかげでございます。改めて 御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとしまして、さらなる技術の向上に努め、「安心・安全な国土の形成」のために精進して参ります。

代表取締役社長
原田 政彦管理技術者
竹田 竜一

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

| | | | |
|-------|--------------------------|-------|--------------|
| 業務名 | 七戸川総合流域防災（加速化対策）調査業務委託 | | |
| 受注者名 | 応用地質株式会社 | | |
| 業務箇所 | 上北郡東北町大字上野外地内 | 請負金額 | 28,237,000円 |
| 履行期間 | 令和4年4月1日～令和4年10月31日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和4年10月31日 | 推薦公所 | 上北地域県民局地域整備部 |
| 管理技術者 | 佐藤 円 | 総括調査員 | 前田 昇 |
| 業務概要 | 電気探査 1式 堤防質的整備計画検討 1式 | 主任調査員 | 高橋 奈穂子 |
| | | 調査員 | 久保 はるか |

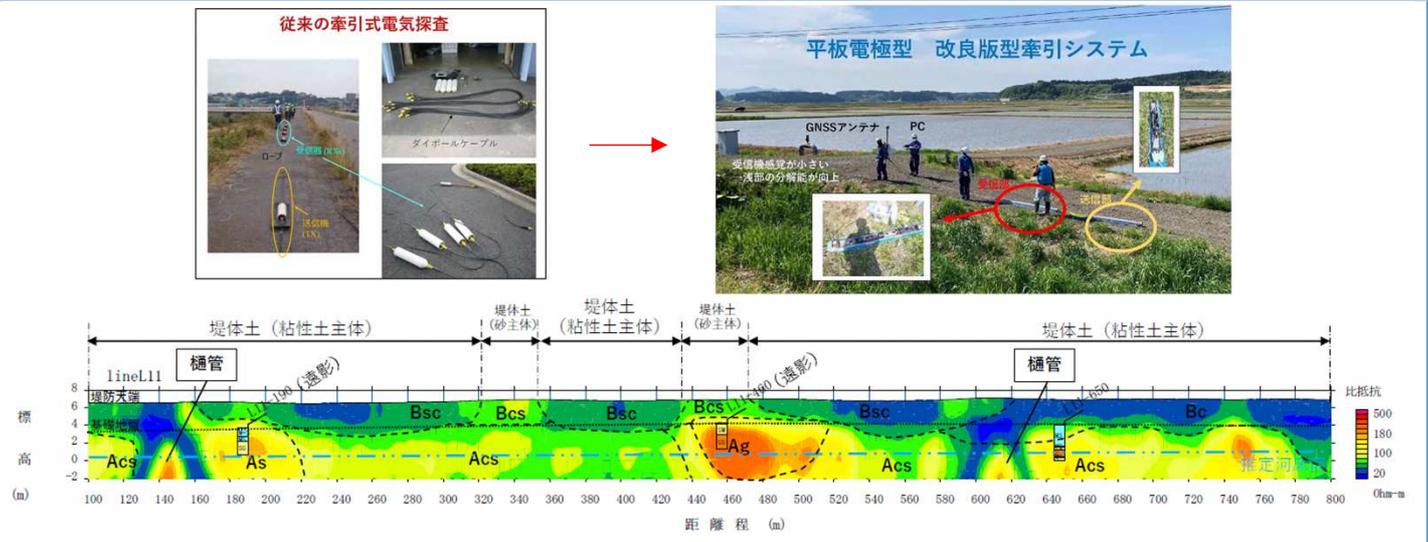
推薦理由

本業務は、一級河川高瀬川水系高瀬川（七戸川）において、堤防質的整備計画の検討を行うため、地質調査として簡易ボーリング及び電気探査を実施し、地質調査結果を用いて堤防の安定性評価のため代表断面を選定する業務である。

本業務では、従来型電気探査の浅深度の分解能を向上させた改良型（平板電極）牽引式電気探査を使用し、地表面から2m程度の浅い部分の連続的な比抵抗値を従来よりも高精度に取得するとともに、比抵抗値と簡易ボーリングで採取した土の細粒分含有率の関係から、河川縦断方向の比抵抗分布を地質区分した。

以上、「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



受賞コメント

本日はこのような賞をいただきありがとうございます。今回実施した改良型牽引式電気探査では、約12.3 kmに及ぶ七戸川堤防沿いの比抵抗分布を把握し、浸透に対する堤防の弱部箇所を簡易ボーリングと組み合わせることで効率的に抽出することができました。当該技術は、旧川跡の分布や堤防強化対策の範囲設定にも活用可能な調査技術です。今後も当該技術等の提案、活用により、技術者として河川整備事業に対する社会的貢献を果たしていきたいと思っております。業務期間中に大変お世話になった調査員様、主任調査員様には改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。



代表取締役
天野 洋文



管理技術者
佐藤 円

令和5年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

地域整備部長表彰

業務の概要

| | | | |
|-------|-------------------------------|-------|--------------|
| 業務名 | 野辺地港海岸野辺地地区耐震対策地質調査業務委託 | | |
| 受注者名 | 株式会社 小川ボーリング建設工業 | | |
| 業務箇所 | 上北郡野辺地町字田名部道外 地内 | 請負金額 | 5,742,000円 |
| 履行期間 | 令和4年11月3日～令和5年3月2日 | 成績評定点 | 84点 |
| 完成年月日 | 令和5年3月1日 | 推薦公所 | 上北地域県民局地域整備部 |
| 管理技術者 | 市沢 哲雄 | 総括調査員 | 成田 智洋 |
| 業務概要 | ボーリング L=40.0m P・S検層 N=1.0式 | 主任調査員 | |
| | | 調査員 | 京谷 一貴 |

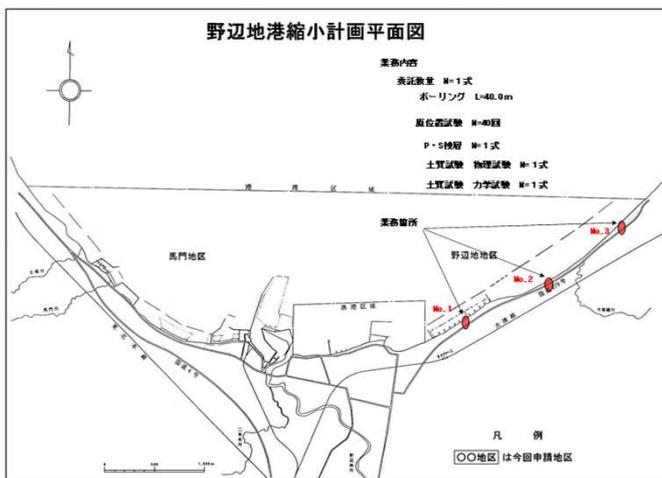
推薦理由

本業務は、野辺地港海岸野辺地地区の耐震性能照査に必要な地盤情報を把握する業務である。

本業務で得た地盤情報を基に耐震性能照査を実施するため、漏れなく実施されることが望まれる。その照査に必要な地盤情報や掘削深度、掘止め等について、耐震性能照査を担当する建設コンサルタント等と密に連携し、その都度確認しながら過不足なく必要最低限で質の高い地質調査を実施し、高い評価を得た。

以上より、表彰要領施行規定第2条第2号ア「各所属が発注した建設関連業務の中で、委託業務成績評定点が特に優れているもの」及びエ「その他、他の模範となると認められるもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

写真・図面等



No.3ボーリング状況写真



P・S検層状況写真

受賞コメント

この度は、地域整備部長表彰を賜りまして、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、地域整備部の職員、並びに関係職員の皆様には心から感謝申し上げます。

現場は冬期の海岸沿いということもあり、視界、搬入条件、凍結など安全性に最も留意する必要がありました。現場を無事故で遂行してくれた社員にも感謝致します。

今回の受賞を励みとし、お客様のご要望に応えるために、現場の安全を第一に、そして、迅速で確実な現場管理を行い、技術の向上に努めます。関係各位の更なる、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

代表取締役
小川 和一管理技術者
市沢 哲雄